

2000年5月

TAC SYSTEM

TAC INFORMATION

Vol.15



CONTENTS

- 海外出張レポート（NABレポート、ダビングスタジオ視察レポート）
- 導入実績例
- 特集！ Galley社 SampleSearch
- タックのこれ使えます！
- 新製品ニュース
- 突撃！お客さまレポート
- 展示会 / 各種御案内

<http://www.tacsystem.com>

tacsys@tacsystem.com

タックシステム株式会社

NABショーレポート

by Hirano

去る4月10日から13日までの4日間、米国ラスベガスでNABショーが開催されました。NABショーは世界最大の放送機器展としてあまりにも有名です。展示総面積は果たして幕張メッセの何倍相当なのだろうか？しかしここ数年の傾向としては、アナログからデジタルへ、地上波から衛星波へ、等というキーワードで大きな変移を遂げてきましたが、今年はDTVすらあまり目立っておらず、ハードの進化はここらで一息ついた様な実感すら覚えました。その反面、いかなるコンテンツをどの様に配、受信するかが今年のテーマらしく、マルチメディアのブースはかなり膨張している様です。

さて、弊社が最も身近に感じるのはやはりオーディオ関係のブースです。軒並み大型コンソールメーカーはデジタルコンソールを発表し、アメリカの好景気も手伝って一際輝いて見えました。ですが、アウトボードメーカーはその数がめっきり減ってしまい、少々残念でした。



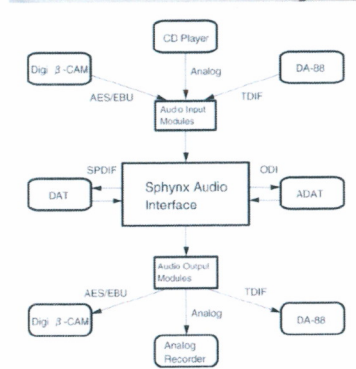
では、そんな中からタックシステム風(?)の便利な機器をご紹介します。

MERGING社(スイス)のオーディオI/F「Sphynx」と「Onouris」です。

「Sphynx」はモジュラータイプの8ch I/Fで、A/D,D/Aやフォーマットコンバーターとしての機能を持ちます。

あらかじめセットしたモジュールのフォーマットから変換することができます。例えば、AES/EBUからADATの双方向変換、アナログ(MIC/LINE)とADATのA/D,D/A変換。もちろん、24bit/98kHz対応です。

ProTools ADAT Bridge I/OやDigi 001との組み合わせが思い浮かびますが、オプティカルケーブルの長さによる制約が...との悩みを解決するのが「Onouris」です。プラスチックファイバーオプティカルケーブルは最大10mが限界とされています。しかし、市販されているのは5mが一般的です。そこで2台の「Onouris」を使用しその間をガラスオプティカルケーブルで結ぶことにより600mまで延長できます。これらを使用することでADATフォーマットでのリーズナブルなシステム構築が可能になります。いかがでしょうか？



ダビングスタジオ視察レポート

by Hirano

今回のNABショー視察の際にAMS/NEVE社の荒木さんのご協力でロサンゼルス3カ所のダビングスタジオを見学できました。

まず、「TODD-AO ステージA」です。映画のダビングスタジオとしてあまりにも有名ですが、とにかく何もかもデカイ!!。ひとつの町が映画関係企業でうめつくされています。肝心のスタジオは巨大なAMS/NEVEのLogic DFCが横たわっていました。それも4レイヤーあるということなので総チャンネル数は電卓がほしくなりそうな数になります。



さて、それらの音源の媒体はというと、もちろんデジタルですが、一作品に複数メーカーのDAWが使用されており(ProTools24/ProConですらSE出しに使われる)、管理するのも大変な作業だと思います。棚一面に名札のついたHDが整然と並んでいます。つまり、シネテープ(フィルム)のかけ替え感覚でスムーズに作業を行うには、ホットスワップが可能なリムーバブルHDは必須だということが充分感じとれました。

偶然にも、社長のクリス・ジェンクス氏とオペレーターの方に直接説明していただき「2001宇宙の旅」のデジタルリメイク版のファーストリールを見ることができました。SDDSフォーマットのダビング中でしたが、FX(シネ4ch)とダイアログ(シネMONO)はオリジナルからSonicSolutionsでクリーンアップした上、ProToolsで一音づつ当て直し、Mは録音し直したそうです。約20年前という時代を感じさせない実に素晴らしい音でした。

次に訪ねたのは、「ワーナーブラザーズ」のダビングスタジオです。いくつかのスタジオの中からスコット・ヤング氏の案内で2カ所のスタジオ見学させていただきました。ひとつめは、NHK放映中「ER」のダビングをしている「5MA」です。日本にありがちなMAスタジオのスタイルを想像していたのですが、どちらかというと映画のダビングスタジオに近い部屋の構造をしており、映像はプロジェクターとスクリーンを使用し、スピーカーはその背面にセットされていました。スピーカーまでの距離がきちんと確保されているのはうらやましいものです。そして最後は「マトリックス」のダビングを行った出来たての新「ステージD」です。「マトリックス」がこのスタジオでの最初の作品だったということですが、一切アナログ音源を使用しないでミキシングした最初の作品でもあるそうです。スタジオの広さは、いうまでもありません。がゆえに、エンジニアの工夫がうかがえたのは、スクリーン裏のデジタルチャンネルディバイダー、D/Aコンバーター、パワーアンプが収納されたラックまで音源はデジタルで送られ、パワーアンプ以降の損失を最小限におさえるシステムになっていました。フロントスピーカーは、トライアンプ方式を採用し、3wayのユニットもエンジニアが厳選した全て別メーカーのユニットを使用していました。



とにかく、一作品にかかる充分な費用と時間が、より緻密で完璧な音声を作りあげてくれるでしょう。Logic DFCの様な大型デジタルコンソールや各メーカーのDAWは、それらを作り上げるのに必要不可欠と言わせるに値するほどの進化を遂げています。それと同時にミキシング技術も今後ますます複雑化していくことは、まず間違いありません。

こんな光景と出くわしました... TODD-AO ステージAでダビングを終え、チェックの際にミキシングエンジニアの息子さんと思われる10歳くらいの子をLogic DFCの中央のベストポイントに座らせ、鑑賞させていました。そんな教育も日本に輸入したいものですね??

(株)アスキー様

- 音楽制作およびMAスタジオ新設システム工事
- 主な機材: Digidesign ProTools 24Mix Plus、AV Option、YAMAHA O2R、他

自社ゲームソフト中心の音声、音楽スタジオです。今後多くなるであろう5.1chフォーマットの制作に対応可能なシステムとなっています。フロントスピーカーの位置は特に重視し、モニターテレビをバツフル面から排除。的確な定位感を得られるように設計されています。サラウンドスピーカーも6本セッティングするなど、ITU-R、サラウンドEX、バイポーラサラウンドに対応できるようなアイデアが活かされています。モニターコントローラーとしてサラウンド・サウンド・モニタリング・コントローラー「Music Box」も導入され、悩まされるサラウンドモニタリングをハイコストパフォーマンスでクリアしています。以前から制作に使用していたDigidesign ProTools 24システムにAV Optionも追加され、トータル的なノンリニアシステムを構築したスタジオです。



(株)ファインディングワズ イメージデジタルスタジオ様

- MA・レコーディングスタジオ/サウンド・デザインルーム新設システム工事
- 主な機材: Digidesign ProTools 24Mix Plus、ProControl、AV Option、他

レコーディングルームをオーディオ・スイートニングルームとサウンド・デザインルームとではさむレイアウトとなっているスタジオです。MAを中心とした録音スタジオのオーディオ・スイートニングルームには、トータル的なノンリニアシステムの構築のため、ProTools 24システム、ProControl、AV Optionを導入されました。一方のサウンド・デザインルームは作編曲、ヴォーカル&楽器の録音、ゲームの効果音制作に特化した部屋です。こちらにもProTools 24システムを導入し、2つの部屋の互換も図られています。最大の特徴は、これらの3部屋とマシンルームを介す24chのトラック回線がバラレル接続であるため、何処から何処へでも音を送り、取り出せるようなシステムで様々な運用方法が考えられる革新的なスタジオです。



(株)テクノマックス様

- MA編集スタジオ DAW増設
- 主な機材: (Digidesign ProTools 24Mix Plus、AV Option、ProControl) x 2

テレビ東京様の編集スタジオで、従来のMTR(テープ)システムに加えProToolsMixPlus24ch(2ページモニター環境)+AV付きProControlシステムを2室に導入されました。ノンリニアVTRのAV環境でRorkeData社リムーバブルHD 3.6GBx12台を使いデータの移動を可能にし、人気番組TVチャンピオン、愛の貧乏脱出大作戦等々制作を行っておられます。



(株)東京サウンドプロダクション様

- コトキビルMAスタジオ(右写真)
- MAスタジオ新設システム工事(内装を含む)
- 主な機材: SSL AVANT、Fairlight24ch、Digidesign ProTools24MIX Plus 他

コトキビル4Fにサラウンド対応MAルームを新設されました。導入機材はSSLデジタルコンソールAVANTとFairlight24chDAWシステムですが、これに移動型ラックのProTools 24 MixPlus 消音ラックも導入されています。スピーカーシステムはGeneracを採用されITU-Rに準じた本格的スタジオに構築されています。



- アーク森ビルMAスタジオ(左写真)
- MAスタジオ改修工事、コンソール入れ替えシステム工事
- 主な機材: RAMSA WR-DA7 x 2、特注コンソール、エフェクター他

アーク森ビル(テレビ朝棟)は、従来のアナログコンソールをRAMSA製WR-DA7のデュアルコンソールに入れ替えられました。フルデジタル環境でDA-7カスケードに加えカフ/トークバックシステムの導入で毎日のオンエア番組に対応しています。

特集! SampleSearch



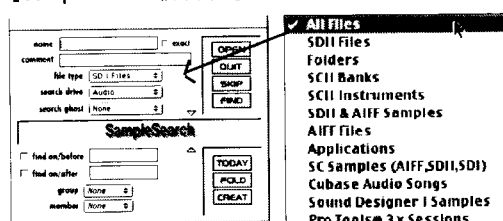
SampleSearchは、Gallery社より発売されておりMacintoshでオーディオ制作を行う方のためのオーディオツールキットです。
SampleSearchは、強力な検索エンジンと主要なファイル形式へのパッチコンバート、またProToolsソフトウェアとのリンク機能を持っており、オーディオ制作を行う上での様々なシチュエーションに対応することができます。
今回はこのスイスアーミーナイフのような便利なツール、SampleSearchソフトウェアに関して詳しく御覧頂きたいと思ひます。

【強力な検索エンジン】

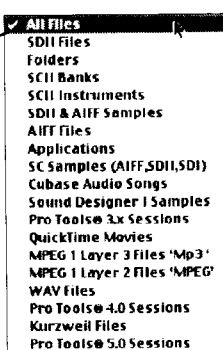
■マウント/アンマウントドライブの検索

- マウントされているドライブはすべて検索が可能です。(ネットワーク対応)
- アンマウントドライブは、外部メディアのスナップショットをゴーストファイルとして作成することでオフラインでも検索を可能にします。
- ゴーストファイルはリムーバブルドライブ (HD、MO、CD-ROM等) のディレトリ (オーディオファイルのインデックス) をリストで作成したものです。たとえば大量のSEをCD-ROMなどで保存しておき、そのCD-ROMのゴーストファイルを作成しておけば、CD-ROMがマウントされていない場合でも使用したい素材を瞬時に検索し、検索後その素材がどのCD-ROMに入っているかを教えてくれます。大量のCD-ROMの中から探す手間がなくなります。

【SampleSearch 検索画面】 ↓



SampleSearchはいくつかの検索項目をもってファイルを検索します。検索するための主なファイルタイプ



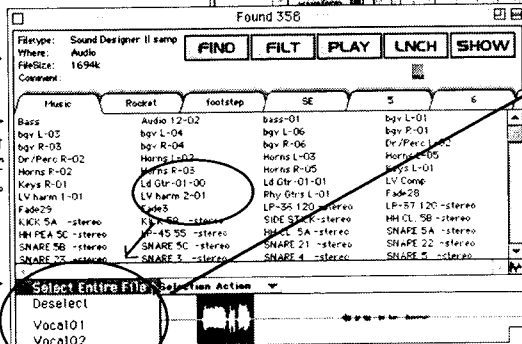
【再生】

検索されたオーディオファイルはネットワーク上のファイルも再生可能。またMac or Digidesignハード上で再生可能 (サウンドマネージャ経由)。

◆主な再生対応ファイル

- SDIファイル・SDIIファイル・AIFCファイル
- AIFFファイル (Apple圧縮形式全対応)
- WAVファイル (IMA WAV圧縮を含む)
- Quicktimeムービー (ビデオ、サウンド、全圧縮形式)
- Sample Cellインストゥルメント

【SampleSearch リスト画面】 →



【VirtualFolder画面】 →

"VirtualFolder"の表示を要せば、あちこちに散らばったフォルダにあるファイルを一つのバーチャルフォルダ内で扱うことができます。

セレクトしたオーディオファイルのリージョン名をセレクトするとScratchPadEditorでリージョン情報が確認できます

↓下記4.のBring File into ProToolsを行った様子

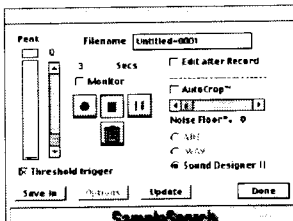
【ProTools, SampleCell IIとの統合性】

- SCII (SampleCell II) ファイル、SDII ファイルをチェックします。
・SCIIファイル: SCIIファイルのリゾルブを行います。(壊れてしまったbank → instrument → samplesのリンク情報を再構築します。)
・SDIIファイル: リージョン情報を編集します。 → リージョン編集
- SDIIファイル内のリージョンを個別のオーディオファイルとして作成します。(パッチ処理対応)
- ProToolsセッションのリゾルブを行います。(壊れてしまったセッションファイル → オーディオファイルのリンク情報を再構築します。)
- 任意のSDIIファイルをProToolsへ送ります。
- 上記4のセットアップ (下記*1参照)
- 任意のSDIIファイルに含まれるリージョンをProToolsへ送ります。(リージョンのオリジナルタイムコードへAutoSpotします。)

(*1) 任意のSDIIファイルをProToolsへ送る時のセットアップ
・SDIIファイルをProToolsへ送ると同時に任意のフォルダにファイルをコピーします。
・別売のGearBoxをお持ちの場合、ProToolsへ送りたいSDIIファイルとProToolsセッションのサンプルレイトが異なる場合には、SDIIファイルのレイトをコンバートしてProToolsへ送ります。GearBoxは、Gallery社の単体のサンプルレイトコンバートソフトです。(セットアップ画面!)

【オートレコーディング機能】

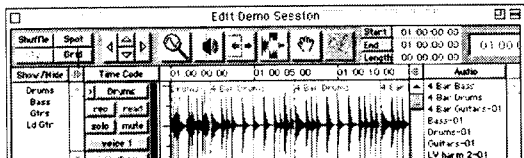
オートネーミング、パッチレコーディング、トリガレベルスタート、およびオートクリッピングに対応。



【パッチコンバート機能】

複数のオーディオファイルを一度にコンバートするパッチ処理に対応。

1. 主要なファイル形式へのコンバートに対応。(Convertメニューを参照→)
2. SDIIファイルのスタートもしくはエンドに無音エリアを追加します。
3. ファイルのフラグメントを解決します。(HD全体を最適化/再構築するよりも短い時間で実行できます。)

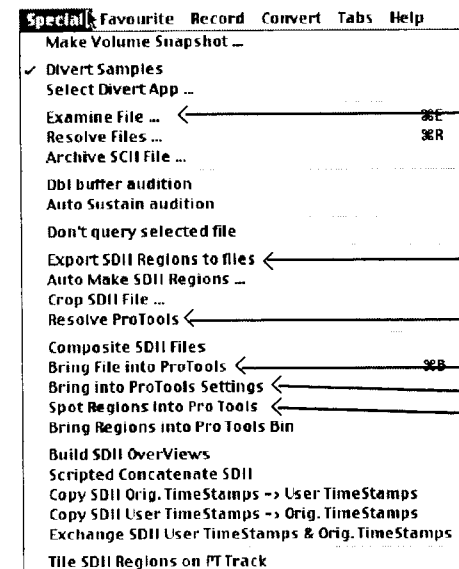


【Convert】

- Set Destination
- AIFF to SDII
 - SDII to AIFF
 - Convert to QuickTime
 - QuickTime to AIFF
 - SDII to PCRAW
 - SDII to PCSMP
 - SDII to PCWAV
 - PCWAV to SDII
 - SDII Mono to Stereo
 - SDII 16 to 8 bit
 - SDII Add silence
 - RAW to SDII
 - SDII to SND
 - SDII Markers/Regions
 - Recover SDII Files
 - Defragment (Optimize) Files
 - SDII Trim End
 - Process SDII with Plug-Ins
 - Extract MultiChannel AIFF
 - Reverse SDII Files
 - IMA-ADPCM.WAV to SDII
 - SDII to IMA-ADPCM.WAV
 - getten to SDII
 - SDII 16-→24 Bit

【ScratchPadEditor画面】

↑セレクトしたオーディオファイルの全体を波形で表示。ここで、音の再生から、Region、AudioFileの作成もできます。



※ Gallery社 SampleSearch (CD Studioバンドル) 価格 ¥59,800

タックのこれ使えます!

Rosendahl社 Nanosyncs ダイレクト・デジタルシンセサイズド・オーディオクロック&ビデオシンクリファレンス・ジェネレーター

価格 ¥198,000 発売開始!

Nanosyncsはデジタル・オーディオシステムのシンクを統括できる複数のオーディオクロック・アウトとビデオのブラック&バースト・ジェネレーターが統合された最先端のシンクマシンです。

Nanosyncsを導入することによってスタジオの設定の複雑化が改善され、よりフレキシブルな作業、また音質の向上が約束されます。各デジタルオーディオ機器がオーディオと別ラインでクロックを受信することができると、デジタルオーディオをクロック信号とは関係なく接続することができます。これによってシステムクロックを気にすること無く自由にオーディオラインのパッチングを行うことができます。

Nanosyncsは6つの独立したワードクロック、1系統のAES/EBU、1系統のSPDF、そして4つのビデオアウトを搭載しています。ワードクロックアウトはそれぞれFS x1 (44,100 / 48,000 kHz)、FS x2 (88,200 / 96,000 kHz) または FS x256 (Digidesign スーパークロック)としてセットすることができます。またこのユニットはオーディオまたはビデオとフィルム用に0.1% (1001/1000) と4% (24/25)のプルアップ/プルダウンに対応しています。

DDSオーディオクロック・シンセサイザーは1ppm精度の内部ビデオ・タイムベース、外部のPALまたはNTSCビデオシンク、外部のオーディオ・ワードクロック、LTCタイムコードを解析し、リジェネレートすることができます。

全てのオーディオ・クロックは73ピコ秒解像度のハイスピードRISCコントローラーによってダイレクト・デジタル・シンセサイズ(DDS)されます。この先端技術によってクロックジッターは計測不能のレベルに達しました。内部のビデオシンク・ジェネレーターにはPAL または NTSCのバージョンがあります。"Internal"モードで4つのビデオ・アウトは内部のブラック&バースト・ジェネレーターに接続されます。それ以外のモードでは4つのビデオ・アウトには入力されたビデオ信号が分配されます。各ビデオ・アウトはそれぞれバッファされます。ユニットは頑丈なアルミニウムケースで電源は内部に搭載されています。

特徴はBB(ビデオ SYNC)ジェネレータを内蔵しており、4分配出力があり、外部からのBBにもロックし4分配が可能で、Wordも6分配をでき、2.56スロー・アップとx2を使える事です。

主な仕様:

Video input BNC female, 75 ohms terminated PAL / NTSC composite sync Word clock input BNC female, 75 ohms terminated 1.5 - 5 Vpp, 32 - 100 kHz LTC input / through 2 x BNC female, parallel connected -40 to +20 dBu, 10k ohms SPDIF output RCA female, coaxial 75 ohms 0.5 Vpp, IEC 958	AES / EBU output XLR 3-pin male, transformer balanced, 110 ohms, 3.5 Vpp, AES-3 Word clock outputs 6 x BNC female, 75 ohms, 3 Vpp @ 75 ohms outputs 1-3 individual configurable as FS x 1 or FS x 2 outputs 4-6 individual configurable as FS x 1 or FS x 256 Video outputs 4 x BNC female, 75 ohms, 1 Vpp @ 75 ohms PAL or NTSC video sync (black & burst)	Audio clock synthesiser FS x1, FS x2 and FS x256 from sample frequencies 42,336, 44,056, 44,100, 44,144, 45,937 kHz 46,080, 47,952, 48,000, 48,048, 50,000 kHz Lock range to external LTC is +/- 10% of nominal speed Lock range to external word clock is 32 - 100 kHz Absolute clock jitter < 200 ps in all operation modes internal time base accuracy = 1 ppm (@ ambient temperature 15 - 30- Celsius)	Video sync generator PAL or NTSC version available 300mV H / V-sync level, 300mV burst level, SC+H phase error @ 1st field < 10- Power Euro EN 60320 230 VAC, 50 Hz, 50 mA, 115 VAC, 60 Hz, 100 mA (NTSC-version) Dimensions 41.5 cm W x 4.2 cm H x 14.0 cm D, front panel 1U-19" Weight 1.3 kg
---	---	---	--

BIOS社 FireWire (IEEE1394) 対応の外付けハードディスク EclairIV-HD 40GB/75GB

DVビデオの映像編集などですでに定評のあるFireWireハードディスク。FireWireは、最大50MB/secの高速データ転送レートやホットプラグ機能(動作中のコンピュータでもケーブルの抜き差しを可能にする機能)等により、快適なコンピュータ環境を実現する新世代の高速インターフェースです。

大容量/高速で、しかもリムーバブルハードディスクなみのコンパクトサイズです。持ち運びも楽です。オーディオデータの持ち運び、バックアップ、またワークエリアとして便利にお使いいただけます。今のところ、Digidesign ProTools等でのオーディオリアルタイム編集は推奨になっておりませんが、今後対応が予想される製品であると思います。

- 製品名 : E4-F7572UCA (FireWire対応75GB外付けハードディスク) 6月初旬発売予定! 御注文受付中です。
- 価格 : OpenPrice! 実販売価格 ¥99,800
- 製品名 : E4-F4072UCA (FireWire対応40GB外付けハードディスク) 絶賛発売中!
- 価格 : OpenPrice! 実販売価格 ¥69,000

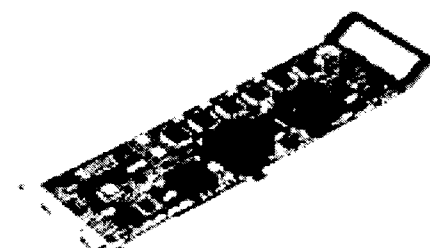
主な仕様:

回転速度: 7,200回転 キャッシュメモリ: 2MB IEEE1394ポート: 2ポート (6ピン) 外形寸法: W130 x H45 x D175	動作環境 CPU: PowerMacintosh G3, G4シリーズ, iMac DVシリーズ※ FireWire (IEEE1394) 標準装備 OS: MacOS 8.6以降 (FireWire 2.1以降) 付属品: IEEE1394ケーブル (6pin-6pin) x 1, ACアダプタ、ドライバソフト (B's Crew FW)、マニュアル
--	---

APPIAN社 Jeronimo 2000-32WA (AGP仕様)

"Applan Jeronimo 2000-32WA (AGP)"は、Macintosh G4/AGPでDigidesign ProTools使用時にデュアル・モニター環境をAGP1スロットで行えるビデオカードです。これまでMacintoshでデュアルモニター (2ページモニター) にする場合、標準内蔵のビデオカード以外にもう1枚ビデオカードを追加する必要がありました。それはDigidesign ProToolsシステムを構築する方にとっては、貴重なPCIスロットをビデオに取られてしまう事と、速度的に限界があり、Digidesign社より推奨がでなかったといったことがありました。今後は、このJERONIMO2000を標準内蔵のビデオカードと入れ替えることで、PCIスロットは全く使用せずデュアルモニター環境を構築することが可能になります。Macintosh G4/AGPでPCI拡張シャーシを使用しなくても、Digidesign ProTools 24MixPlus、ATTO EPCH-DC-00 (SCSIカード) のシステムがようやくこれで実現することになります。勿論、PCI拡張シャーシ環境にも対応していますので、そういった大規模システムをお考えの方へもお勧めです。

- 製品名
メーカー名: APPIAN (アピアン)
製品名: JERONIMO2000-32WA (ジェロニモ 2000) Macintoshドライバソフト付属
価格: ¥169,000
- 推奨環境
Macintosh G4 (AGP)
- 製品詳細
http://www.seko-kk.co.jp/si/applan/jeronimo2000/jeronimo2000.html
詳細は、Applan Graphics社日本代理店 成幸工業株式会社様ホームページを御参照ください。



KIND OF LOUD TECHNOLOGIES



Tweetie、Woofie、6月中旬発売予定！
ProTools24MIXでの5.1ch サラウンド制作システムがついに整います！

SmartPanPro 価格¥160,000

SmartPanProは、ProToolsにおいて、プロフェッショナルレベルのディスクリート5.1chのサラウンドパンニング環境をもたらすプラグインです。リアルタイムのオペレーション、オートメーション情報の保存、また、ダイバージェンスコントロール（フロントの音像を違和感なく融合しつつ、センターは明確に定位させたい場合に有効な機能）、サウワールFEマネージメント機能（パンニングする音の低域成分を、どのくらいサブ・ウーファーへ出力するかを設定できる機能）など、プロフェッショナルレベルの機能を搭載しています。



RealVerb5.1 価格¥240,000

RealVerb5.1は、サラウンドミキシングのためのインテリジェント・リバーブプラグインです。マルチチャンネルに於て、知的で精密な、かつ「正しい」残響効果を得るために特化された能力を持っています。RealVerb 5.1には、典型的な自然空間シミュレーションに精巧なアルゴリズムを用いています。精密にコントロール可能なパラメータがリバーブの能力を最大限に引き出します。

Woofie 価格¥65,000

Woofieは、サラウンドサウンド制作に不可欠なスピーカーの低域再生を調整するためのプラグインです。Woofieは、クロスオーバーフィルター機能を持ち、フィルターのタイプ、周波数、ゲインをプレビューしながら調整できます。

Tweetie 価格¥65,000

Tweetieは、サラウンドサウンド制作に重要なサウンドモニター調整するためのプラグインです。各チャンネルのレベルを調整するためのテスト シグナルジェネレーション機能（ピンクノイズジェネレート）やオートキャリブレーション機能、またスピーカーの種類や配置を補正するためのディレイ機能を搭載。

さらに5.1chサラウンドミックスからステレオミックスへのダウンミキシングプレビュー機能も搭載しています。

★お知らせ★

これらの製品のデモソフト（7日間のみ御利用できるバージョン）がHPよりダウンロード可能になりました。
<http://www.tacsystem.com>（弊社ホームページ "Products"、"Kind of Loud" より） or
<http://kindofloud.com/products/demos.html>（メーカーホームページより）

是非お試しください

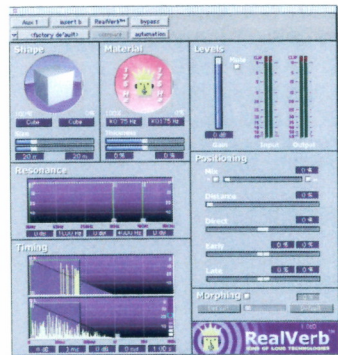
★同社から Dolby Digital、dts のエンコードソフトウェア発売予定！

Kind of Loud Technologies 社 SmartCodePro/Dolby Digital

Dolby Digital エンコードソフトウェア (AudioSuite 版) 価格未定 8月発売予定！

Kind of Loud Technologies 社 SmartCodePro/dts

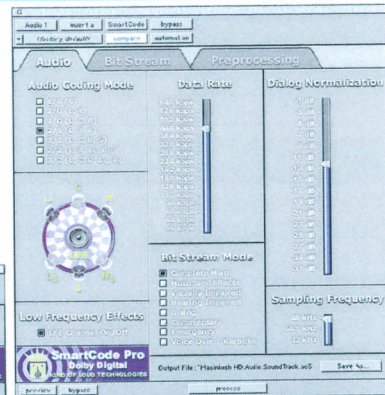
DTS エンコードソフトウェア (AudioSuite 版) 価格未定 8月発売予定！



注！この2つのエンコードソフトに関してまだデモソフトは御用意できておりません。

SmartCodePro/Dolby Digital→

SmartCodePro/dts→



★同社から RTAS、TDM、MAS に対応したステレオリバーブソフト6月中旬発売予定！

Kind of Loud Technologies 社 RealVerb ステレオリバーブソフト

RealVerb RTAS/TDM 版 価格¥110,000

RealVerb RTAS 版 価格¥38,000

RealVerb MAS 版 価格¥38,000

7日間のみデモソフト近日中です！

TAC System Original! DIGI 消音パック A

これはProTools24MixPlus、888/24i/O、USD、MAC、HD、バックアップ等、基本的なProToolsシステムをパッケージ化した弊社オリジナル製品です。ProToolsシステムをスタジオ間で移動したいという多くのお客さまの御要望に応じた、コンパクトで、しかもノイズ軽減を重視した製品です。ラック内部の配線や、ProToolsソフトウェアもインストール済ですので、即仕事にとりかかることができるでしょう。

ラックに関しては、MAやレコーディングスタジオにおいて各室間の移動と設置場所の自由度を上げる為キャスト付きにし、MAC本体やハードディスクから出るファンノイズや金属音（HDの高速回転による）を軽減する為、フロントにアクリルドアを設けフロントでのノイズを約1/3に軽減しております。また強度的にも上部にヤマハ02Rクラスのミキサーを置いても歪まない強度と、ラックの底に風を取り入れられる穴も設けてあります。

[DIGI 消音パック A の主な内容]

- 主な機材：
 - Digidesign ProTools24MIX Plus システム
 - ProTools24MIX Plus
 - 888/24 AudioInterface
 - UniversalSlaveDriver
 - 外付け 36GB-HD(WideSCSI)
 - Macintosh G4/400/192MB/ラックマウント仕様（メモリ増設シリアルIF付き）
 - 15" TFT液晶モニター
 - DDS-4（バックアップシステム）+ソフト付
 - AC電源 SWユニット付、ソフトウェア&ハードウェアインストール済
- ラックの仕様：
 - EA19 インチ 14U ラック (H725、W545、D625)
 - アクリルフロントドア（5mm ダークスモークカラー）
 - キャスト-x4（50mm）ラック内ワイヤリング済
 - フロントとリアに 14Uラックレール付き
 - *リアのパネルに取り付け可能なものは、オプションになります。
- オプション：
 - 1. クーリングファンユニット（3Uサイズ120mmファンx2）
 - 2. 入出力コネクターパネルセット
 - 3. 入出力ケーブルセット（パネルセットを使わずケーブル接続も可能）

注）発注時期により仕様が異なる場合があります。
★ラックのみの別売も可能で、仕様サイズ等特注も承りますので御相談下さい。



フロント



リア

新作！ SoundIdeas 社の効果音ライブラリー

サウンドアイデア社からの新作をご案内いたします。もちろんすべて著作権フリー、日本語索引マニュアル付きです。デモCDなどの資料もご用意しておりますので、お気軽にご請求下さい。



タイトル : Sports Series 11000 価格¥85,000 (日本語マニュアル付き)

セット枚数 : CD5 枚組

収録音数 : 100,000

主な収録競技 : 「サッカー」「テニス」「スケートボード」「ゴルフ」「ホッケー」「フットボール」「バスケットボール」「野球」などスポーツ 1100 シリーズは 30 種ものスポーツでのさまざまなシーンを収録した効果音集です。

球技での打撃音やキャッチ音、聴衆のざわめきや歓声などに加え、またプロから学生の競技といった、さまざまな競技者別でも収録しています。



タイトル : The Mix VII 価格¥98,000

セット枚数 : CD12 枚組

収録音数 : 1200

主なカテゴリー : 「Adult Contemporary」「Easy Listening」「Christmas」「POPS」「DANCE」「New Age」「Rock」「Electronica」「Sports」「Jazz」「Industry」「Corporate」「Country」「Comedy」「Children」「Classical」「National」「Ethnic」

著作権フリーBGMライブラリー集の「The Mix」シリーズに新たに The Mix VII (7) が加わりました。60秒、30秒、15秒とそれぞれ同タイトルでの録音時間の違うテイクを収録。12枚のCDには1200トラックにわたり、合計で13時間以上に及び、16種類のカテゴリーのBGMを収録しています。



タイトル : Just BIRDS & ANIMALS (バース&アニマルズ) 価格¥38,000

セット枚数 : CD5 枚組

収録音数 : 300

鳥類と動物関係の音源と環境音をフルデジタル録音した効果音集です。

このCDタイトル集は今後も追加シリーズをリリースする予定です。



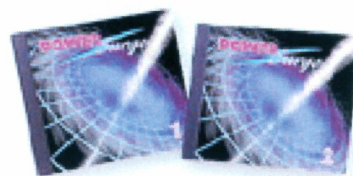
タイトル : Metropolis Science Fiction toolkit (メトロポリス サイエンス フィクション ツールキット) 価格¥20,000

セット枚数 : CD1 枚組

収録音数 : 188

主な収録音 : 「Whoosh (ヒュー、シャーなどの音)」「Sweep (飛び去るような音)」「release(投げる)」「accents (強調)」「alerts (警報音)」「blasts (爆風音)」「bleeps (ピーっといったような音)」「flutter (揺れるような音)」「impact (打撃音、衝突音)」「lasers (レーザー音)」「sirens (サイレン音)」「pluses (バルス音)」「buzzes (ブザー音)」

この新しいSF向けの効果音集はSFX向けの番組、映画製作に最適な効果音集です。主にシンセサイザーで作られたこれらの音源が、重厚かつ神秘的な宇宙の雰囲気を演出します。



タイトル : POWER Surge (パワーサージ) 価格¥38,000

セット枚数 : CD2 枚組

収録音数 : 300

主な収録音 : 「スパーク、放電音」「クラッシュ」「スマッシュ・打撃音」「パンチ」「大きな衝突音」「銃声」「ヘリコプター」「電子ブザー音」「コンピュータ」など

パワーサージにはコンテンツラリーやSFXのような番組・映画の製作での爆発シーン、天候、天災などの環境音などに最適な効果音集です。



タイトル : The Nightingale "VOICE BOX" (ザ ナイチンゲール ボイスボックス) 価格¥38,000

セット枚数 : CD2 枚組

収録音数 : 1500音以上

この1500音以上にも及びさまざまな「ヴォイス」を収録した2枚組CDは、「笑い」「泣き」「叫び」「食べる」「呼吸」「咳」「くしゃみ」「痛み」「エクスタシー」などの声を収録した効果音集です。また、「ニュース」「天気」「スポーツ」などの放送やPAシーン、「でのさまざまなシーンでの「しゃべり声」も収録しており「ヨーデル」「オークションでの競売人」「子供部屋」「電話交換手」「喝采」「大勢の子供」などのシーンをすべてステレオで収録。また、さまざまな言語での50トラック以上のフレーズも収録しています。



日本初上陸！ VideoHelper 社の著作権フリーライブラリー

タイトル : NOISE Generator (ノイズ ジェネレーター) 価格¥120,000

セット枚数 : CD4 枚組

製作に約2年を費やし、のべ1200時間に及び録音で優れたサウンドデザイナー10名が作り上げた、今までにないハイクオリティな効果音集です。ラジオ、TV、ポストプロダクション、フィルム、Web、マルチメディアなど幅広く活用できます。

1、Hits
金属打撃音、爆発音、クラッシュ、スパーク音などいずれもSFなどのスペースサウンドには最適な音源を約540音収録しています。

2、Whooshes/Transition
「ヒュー音」「シュー」などSFXなどで多用するスペース的な飛行音や移動音、「エレクトリック的なサウンド」などを約520音収録しています。



3、noise/musical elements
様々なパターンの「ノイズ」を収録。「低周波音によるノイズ」「高周波音によるノイズ」「通信ノイズ」など約650音を収録。また、映像の脚色用の短い音楽を収録。「ジングル」「サウンドロゴ」「場面展開用」など主にダンス系、Hip Hop系などの音楽を多数収録しています。

4、drones/beds
「Roop」「Beat」「Jungle」「Hip Hop」などに多用されるビープ音をスイープしたような音を多数収録しています。電子音でのサウンドコラーージュという感じなので、抽象的な情景や演出には最適でしょう。

展示会 / 各種ご案内

突撃！お客さまレポート

今回は映画「ラジオの時間」、「リング0 パースデー」等、数々の作品のサウンドデザインを手掛けられた
瀬川 徹夫 様を突撃し、弊社取扱のKind of Loud 社製品の使い勝手に関してお伺いしました。



私は、これまでドルビーステレオにはDolby-Surround Toolを便利に使ってききましたが、
今度、SmartPan Pro という5.1ch対応のパンニングソフトが発売され、私の前回の作品「リング0 パースデー」でも試
験的に使っていますが、今回の「風をみた少年」ではセリフや効果音に、フルに活用しています。その効果を、音で確認
すると同時に目でも確認出来るという機能と、ジョイスティックまでが使える、とてもプラグインソフトとは思えない充実し
た内容に、いまはとても満足しています。

また、SmartPan Pro に続いて5.1ch対応のリバーブソフト、Real Verb5.1 がリリースされ、これも多チャンネル録音を
行う為には是非欲しいと思っていたソフトのひとつだっただけに、今回の作品ではおおいに活用しています。
この二つのソフトは私ばかりだけではなく、ProToolsを使う全ての音響技術者にとって、今後無くてはならないツール
になると思います。



- 「風をみた少年」 劇場用長編アニメーション 2000年夏、世界へ向けて公開！
長年に渡り世界各国で環境問題に取り組んできたC.W.ニコルの原作

TC Works DEMOS & UPDATES CD完成のお知らせ！

このたび、TC Works社のすべての製品のDemoとUpDatesを含むCD-ROMが完成致しました。
下記ご参考の上、ご希望の方はご郵送させていただきますので、お気軽にお申し込みください。

■ Mac版：ProTools TDM/VST/MAS (お試し版)

- ・SparkXL1.6 Trial Version*
- ・TC Master X 1.52 Trial Version
- ・TC Tools 3.02 Trial Version
- ・TC Voice 1.01 Trial Version
- ・TC Native Bundle Trial Version

■ Win版：DirectX/VST (お試し版)

- ・TC Native Bundle2.0 Demo
- ・TC Native Essentials2.0 Demo

上記は、無期限で使用可能ですが、
ファンクションに制限があります。

上記は、1週間の期限付きで、すべてのファンクションを
ご使用頂けます。
再インストールはできませんのでご了承ください。

■ Updates内容

- ・TC MasterX1.52 Updates*
- ・TC Tools3.02 Updates*
- ・TC VoiceTools1.01 Updates*
- ・TC MegaReverb3.02 Updates*

*MP3の「本家」であるFraunhofer Instituteのコーデックを
採用した、MPEG encoding and decodingは含まれません。

*Updatesに関しては、必ずRead Me FileでVersion UP内容をご確認の上、インストールを
お願い致します。



弊社オリジナル製品 ATASケーブルシリーズに関してのお知らせ！

弊社で発売しておりますマルチアナログケーブルATASシリーズですが、当初Digidesign社のProControlに使用可能と発表いたしました。が、ProControlの出力が一部3
番ホットであったため、そのままご使用されますと、出力信号の位相が入力信号に対して反転されますのでご注意ください。

プロオーディオ総合機器展 2000 出展のご案内 (PAS 2000 Tokyo)

今年もサンシャインシティにおいてプロオーディオ総合機器展が開催されます。弊社も2小間というスペースながら出展させていただきます。
出展内容については「SOHOスタジオのシステム提案」をメインテーマとしたシステム設計や周辺機器などの展示を予定しております。
また、Digidesignブース ステーションコーナーにてGallery/Kind of Loud (ProTools プラグイン) 製品のデモンストレーションを、そしてメインステージにてKind of
Loud社製品 (ProToolsを使用したサラウンド制作システム) に関するデモンストレーションを行う予定です。
みなさまのご来場をお待ち申し上げております。

開催期間：2000年6月21日(水)～6月23日(金)
開催時間：10時～18時(最終日17時終了)
会場：サンシャインシティ・コンベンションセンター TOKYO
文化会館2F 展示ホールD

弊社出展場所：メインゲート入口からすぐを右折した通路
出展内容：ProToolsシステム消音ラックパッケージ・Gallery/Kind of Loud (ProTools プラグイン)
TACハードディスク・Viper(Video disk Recorder)・RORKE DATA/Kingston (SCSIケース) など

なお、入場には入場料金が1,000円かかりますが弊社に招待状がございますのでご連絡いただければ郵送させていただきます。

2000年国際放送機器展(Intel Bee2000) 出展のご案内

タックシステム(株)では、2000年度の国際放送機器展での出展も予定しております。今回は小間数を4小間に拡張して、さまざまなシステムと機器をご提案する予定
です。ご期待ください。

開催期間：2000年11月15日(水)～11月17日(金)
開催時間：10時～17時30分(最終日17時終了)
会場：日本コンベンションセンター(幕張メッセ)
展示ホール4(プロオーディオ)

◆編集後記◆

今回から編集長はくじ引きになってしまい、さっそく「あみだくじ」など実施！ボクは一番最後に残ったところを割り当てられたら、なんとそのまま「大当」に一直
線！チクショーはめられたー、◆♀◎★☆☆*#!など驚声を浴びせたがあとの祭り。今後毎回このくじ引き編集長は実施される。
もともとボクはくじ運がない、今回のPAS小間割抽選会もピリから2番目で前回の時も同じだった。今からイヤーな予感はあるのだが、INTER BEEの抽選会にはだ
れかほかの人に行ってもらおうと思っている。 by Kuroiwa



発行・編集元 不許複製

タックシステム株式会社 東京都渋谷区恵比寿3-43-7-205 〒150-0013 e-mail tacsys@tacsystem.com
Phone 03-3442-1525 Fax 03-3442-1526 web site http://www.tacsystem.com